

田口新聞

世帯数 851 世帯
 男 878 人
 女 997
 合計 1,875
 (R1.9.30 現在)

たぐちまち

令和1年11月1日 発行

No. 75 (年度3号)

発行責任者：自治会長 飯田邦彦
 編集責任者：田口町新聞発行委員会
 前橋市田口町461 tel 0272350326

令和元年運動祭は大盛況でした

田口町自治会長 飯田邦彦

9月8日(日)に田口町の利根川河川緑地公園で開催いたしました。残暑厳しくも好天候に恵まれ、怪我人もなく大盛況のうちに無事終了いたしました。運動祭は赤城団・榛名団・妙義団の3団に分かれて得点を競い合う団体競技です。11種目のうち得点競技は5種目で、あとは誰もが自由に参加できるふれあい競技です。白熱した得点競技の合間合間に、年配者から幼児まで誰もが自由に楽しんでいただけるようなプログラムを設定しました。特に最後11番目の「大抽選会」は、色々な商品をゲットできる一番人気の種目でした。会場は歓喜とため息が交差し、時折吹き抜ける涼風に秋の気配を感じつつ令和元年運動祭はめでたく幕を下ろしました。

ところで、非常に気になるのはどの団が優勝したかです。

暑かった田口町運動祭

田口町体協 支部長 塩原謙二

令和元年の田口町運動祭は、9月8日(日)に行われました。台風15号の発生で、数日前の天気予報では当日の直撃が予想され開催が危ぶまれる、という状況でしたが、通過が遅れたおかげで、無事開催することができました。

当日は晴天の中、たくさんの参加者が集まりました。前年度優勝赤城団代表、桃川小4年・芝崎惟心くんの元気な選手宣誓に始まり、紅白玉入れ、田口音頭にだんべえ踊り、ボール渡しリレー、全員参加の〇×クイズ、みんなでジャンプ、子供達による宝拾い競争、綱引き、パン食い競争、愛のラケットリレーなど各種競技も順調に行われ、最後の大抽選会は大変盛り上がりしました。

そして集計の結果、なんと赤城・榛名・妙義の3団の得点がまったく同じ、同点優勝という驚きのフィナーレとなりました。

田口町運動祭 得点表

	赤城団 (15歳未満男子)	榛名団 (15歳未満女子)	妙義団 (15歳未満)
玉入れ	10	30	20
ボール渡しリレー	40	40	40
みんなでジャンプ	10	20	30
綱引き	30	20	10
クイズ	50	30	40
合計得点	140	140	140

最後の得点競技如何によってはどの団が優勝するのか全く分からない緊迫した状況の中、結果はなんと赤城・榛名・妙義の3団とも同点となる予想もつかない結果となりました。大会役員が慎重に協議した結果、全団優勝といたしました。併せて来年の「選手宣誓」は榛名団に決定いたしました。

開催に当たり、体協・育成会・自治会組長の皆様をはじめ田口音頭の指導を芝田公子さんと寿会の皆様に、だんべえ踊りは田村初枝さんに大変お世話になりました。また国体道路で交通整理をして下さった小林清次さんと小池一功さんのお二人には、心から感謝を申し上げます。運動祭を振り返って改めて強く感じたことは、各種団体の皆様をはじめ町民各位の積極的で温かいご協力を常に頂いていることが実感できた事です。運動祭に限らず、今後とも全ての自治会運営に全力を尽くす所存で御座いますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようどうかよろしくお願い申し上げます。

運動祭プログラム

順番	競技種目	人数・条件
1	ラジオ体操	参加全員
2	紅白玉入れ	40人
3	踊り	自由参加
4	ボール渡しリレー	20人 10人/チーム×2 (男10・女10)
5	〇×クイズ	自由参加
6	みんなでジャンプ	12人 廻し手含む
7	宝拾い競争	幼児・子供中心 自由参加
8	綱引き	30人 (男15・女15)
9	パン食い競争	自由参加
10	愛のラケットリレー	20人(大人) 10人/チーム×2 (男10・女10)
11	大抽選会	全員参加

田口学校

学校の夏休み、年中行事となりました田口学校（寺子屋）、今年の様子を紹介いたします。

今年は、8月2日、3日の2日間の開催となりました。例年は3日間で3日目は宝林寺での座禅体験、岩崎富雄さん宅でのかき氷のサービスとそば打ち体験が有りましたが、今年は宝林寺さんの工事、田口産そばの不作でそば粉在庫無し等で2日間となりました。

2日間共に公民館にて夏休み書画展の作品や、自主ドリルへの取り組みが中心で皆さん真剣に取り組んでいました。習字は塾先生の指導もあり大人も習いたくなるような出来栄でした。そして今回は特別に前橋女子高放送部の生徒3人が取材に訪れ一緒に工作を楽しんでくれました。

全国高校総合文化祭での発表テーマの取材とのこと（高橋初江さん案内）。

最後に終了証書授与を行い、児童、保護者及び担い手全員で記念写真を撮り終了しました。

主催者側からのお願い：参加者が少なくなりました。習い事等あり子供さん達の予定も大変かと思いますが、1日だけの参加でもかまいませんから是非参加してみてください。



最後は自治会役員を中心に編成されたバンドグループ（ザ・ローゼズ）（ギター：岸秀喜、芝田謙治、ウクレレ：塩原隆明、ボーカル：茂呂徹、萩原英隆）の皆さんの演奏により「ふるさと」「旅愁」「青い山脈」「星影のワルツ」「銀座の恋の物語」の5曲とアンコールの「四季の歌」を全員で合唱し盛り上がりしました。熱気の中で来年もまた会いましょうの掛け声で、令和元年度敬老会はお開きとなりました。

追伸：今回は台風19号の直後で天気も心配されましたが幸い快晴となり安堵、各地で19号による河川の決壊等大変な被害が出ました。利根川の氾濫警報が出て（大渡橋下からグランドーム駐車場まで国体道路は冠水）田口町、関根町等へも避難勧告が出されました。田口町では利根川河川敷運動場が冠水トイレが倒れる、関根よりには流水が散乱等の被害が有りましたが、幸いに住宅地での被害報告はありませんでした（冒頭の自治会長挨拶より）。

田口町敬老会

10月15日（火）令和元年度田口町敬老会が66名の参加者をお迎えして、公民館にて盛大に行われました。

今年度敬老会対象者

・令和2年4月2日時点で77歳以上の方：296名
（昨年度：292名）

前橋市より敬老祝いを受けた方

100歳：1名
88歳（米寿）：15名
80歳（傘寿）：20名

以上の方々です。おめでとう御座いました。

敬老会 次第

- ・自治会長及び来賓の挨拶
- ・謝辞 参加者代表 吉田 満洲男さん
- ・アトラクション

塩原孝之宝寿会長の御発声で“乾杯”、そして皆さんお楽しみの演芸が始まりました。最初の出し物はすっかり恒例となりました宝幼稚園園児達の演技です。境内の広場で“和太鼓演奏”“お遊戯”が次々と披露されました。続いて、歌や踊り等各種サークルの方より、日頃鍛えた成果を次々と披露して頂き大変盛り上がりしました。また、参加者自ら出演される方も多く、会場は掛け声もあり元気ハツラの敬老会となりました。

「田口町ふれあい文化祭作品募集」

『広げよう心の絆』をテーマに、11月30日（土）、12月1日（日）の2日間「田口町ふれあい文化祭」（隔年）を実施します。

町内のみならずから文化祭に出品する作品を募集します。

作品募集

○申込期間

令和元年10月23日（水）～11月8日（金）

○申込方法

申込用紙は、田口町自治会事務所に用意してあります。